

■-----
【参加者募集中】「持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議 2024

『持続可能なイノベーション創出のためのエコシステム～2040年の科学・学術と社会を見据えて～』
-----■

『世界の多様な若手による「イノベーション創出を阻む問題」への挑戦!』をキャッチフレーズに、2025年2月3日(月)に「持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議 2024『持続可能なイノベーション創出のためのエコシステム～2040年の科学・学術と社会を見据えて～』」を日本学術会議講堂及びオンラインで開催します。今回の国際会議では、日本学術会議内に設置する託児所をご利用いただけます。お子さんとご一緒に会議に出席いただくことも可能です。対面・オンライン共に、残りのご参加可能枠が少なくなりましたので、お早めに直下のリンクよりご登録ください。皆様のネットワークを通じて、当該会議の情報を共有いただけますと幸いです。

- ◆対面の参加登録(先着順)はこちらから(要登録・参加無料(※)、定員150名)

<https://icsts2024.pco-prime.com/?lang=jp>

※現地までの交通費及び宿泊費は、自己負担でお願いいたします。

- ◆オンラインの参加登録はこちらから(要登録・参加無料、定員450名)

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_rPvvyVhuQ1Gn-vkpNURFAQ

- ◆専用ホームページはこちらから(登壇者略歴、会議コンセプト等掲載)

<https://www.scj.go.jp/ja/int/kaisai/jizoku2024/ja/index.html>

【日時(日本時間)】2025年2月3日(月)13:00-17:30

【主催】日本学術会議(国際委員会持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議2024分科会)

【後援】内閣府科学技術・イノベーション推進事務局、文部科学省

【開催趣旨】

2023年に日本学術会議「若手アカデミー」が公表した、見解「2040年の科学・学術と社会を見据えていま取り組むべき10の課題」(下記URL参照)を基に、世界の多様な若手代表者がイノベーション創出を阻む複雑な問題に挑戦し、解決策を模索します。

オーストラリア、カナダ、中国、インド、韓国、シンガポールから、また国際連合教育科学文化機関(ユネスコ)から新進気鋭の若手と日本の若手研究者が集結します。日本の事例を出発点に、持続可能なイノベーション創出のためのエコシステム形成に向けた課題や対応策について、国際的な共通点や差異にも焦点を当てながら、世界の(若手)研究者、行政、産業界、市民社会とともに議論します。

- ・見解「2040年の科学・学術と社会を見据えていま取り組むべき10の課題」

<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-25-k230926-4.pdf>

【使用言語】 英語（日英同時通訳あり）

【プログラム（予定）】

開会挨拶

13:00-13:05 開会挨拶：光石 衛（日本学術会議会長）

13:05-13:10 来賓挨拶：今井 絵理子（内閣府大臣政務官）【調整中】

13:10-13:15 趣旨説明：加納 圭（滋賀大学教育学系教授、日本学術会議「国際委員会持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議 2024 分科会」委員長）

基調講演

13:15-13:40 基調講演 1：標葉 隆馬（大阪大学・社会技術共創研究センター准教授、日本学術会議「国際委員会持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議 2024 分科会」副委員長、日本学術会議若手アカデミー副代表）

13:40-14:05 基調講演 2：オドレ・モアズ（マギル大学化学部教授）

14:05-14:30 基調講演 3：フェビアン・メドヴェツキ（オーストラリア国立大学科学院科学意識向上センター准教授）

14:30-14:55 基調講演 4：唐昆（清華大学万科公共衛生健康学院准教授）

休憩

14:55-15:15

パネルディスカッション（1.越境研究の推進、2.地域連携の推進、3.国際連携の推進、4.人材の育成・キャリアパスの整備、5.研究環境・業界体質の改善、6.イノベーションの推進等含め議論します）

15:15-17:25 モデレーター：標葉 隆馬（大阪大学・社会技術共創研究センター准教授、日本学術会議「国際委員会持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議 2024 分科会」副委員長、日本学術会議若手アカデミー副代表）

パネリスト：ソヨン・イム（東亜大学インターディシプリナリー・スターディーズ・カレッジ助教授）

チャンドラ・シェカール・シャルマ（インド工科大学ハイデラバード校化学工学部教授）

杉浦 愛（UNESCO 科学プログラム専門員）

スルフィカール・アミール（南洋理科大学社会科学部准教授）

吉川 真由（ARCH Venture Partners シニアアドバイザー）

井上 真梨（株式会社メルカリ R4D マネージャー）

閉会挨拶

17:25-17:30 閉会挨拶：日比谷 潤子（日本学術会議副会長）

●本件問い合わせ先

持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議 2024 事務局（株式会社プライムインターナショナル内）

E-mail : icsts2024 (a) [pco-prime.com](mailto:icsts2024@pco-prime.com)

(a) は@に変更の上、ご連絡をお願いいたします。

営業日・営業時間 (月)～(金) 10:00-17:00 ※土・日・祝日・年末年始(12月28日～1月5日)はお休み
